

浜松城公園歴史ゾーン イメージ図②



北側からの全体イメージ図

歴史ゾーンの整備基本計画の概要

- 貴重な歴史遺産である野面積の石垣を保存するために、樹木の伐採・剪定を行います。
- 発掘調査等により規模や構造が明らかになりつつある、天守門、富士見櫓、土塀等を復原します。
- 建造物の復原に併せて、景観の妨げになっている樹木の伐採・剪定や、訪れる人が利用しやすいように園路整備及びサイン整備を行います。
- その他、公園内において存在が明らかになっている城郭施設については、今後発掘調査を行い、その結果に基づいて表現方法（復原又は表示等）を検討し、計画を立てます。
西別館等の跡地を浜松城公園の南エントランス（公園）として整備します。



歴史ゾーン
1.8ha

空中写真 平成22年12月撮影